

一般質問

11月定例会では、28人の議員が質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

障がい者雇用 に植物工場を

福田 俊史 議員



選挙区 八頭郡 会派 自由民主党

問 障がい者雇用の受け皿として県内産LEDと生ゴミのリサイクルから生まれる液肥を活用した植物工場を提案したい。産業振興や循環型社会の推進、更には障がい者の継続雇用につながる一石三鳥の鳥取県型植物工場モデルを是非実行してみてもどうか？

答 良いアイデアだと思う。県として具体的なプロジェクトにどのように関わることが出来るのか検討させて頂き、こうしたビジネスモデルを支援し広げていきたいと思う。

子どもの貧困 について

島谷 龍司 議員



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

問 子育て王国を標榜する本県として、子どもの貧困対策を総合的に推進するために責任を持って進行管理する担当部局の創設と貧困対策の条例化を進めるべき。

答 貧困問題は教育、福祉、子育て等、多種多様な環境が絡むものであり、それを束ねる担当室を新年度に設置したい。また、子育ての基本として子育て王国とつとりに条例を制定しているが、この中に子どもの貧困対策など現在の社会的課題への対応を盛り込んだ形で修正を検討する。

チーム鳥取！ 今後の展開は

伊藤 保 議員



選挙区 東伯郡 会派 民主党

問 東京オリンピックを視野に置

いて子ども達の能力や可能性を引き出す取組みを提言したところ、昨年度からチーム鳥取！発掘・育成事業が小学五、六年生、中学一年生を対象に取り組まれてきた。

①総括と今後の展開は②子どもの特性と競技種目とのマッチングは。

答 ①特別な育成プログラムを用意し事業を始めた。基礎体力デーは伸び、成果が現れている。引き続き二期生も募集し強化策を充実したい②本人や家族と相談しながら最も適した競技を選手する。

ドクヘリ・動物愛護・学力

坂野 経二郎 議員



選挙区 鳥取市 会派 民主党

問 ①ドクターヘリの導入効果を問う②動物殺処分ゼロを達成した熊本市を視察した。鳥取県の取組みを問う③学力調査で常にトップクラスの秋田県と福井県を視察したが、学力以外の向上が秘訣だと感じたが、鳥取県の取組みを問う。

答 ①年間10名強の命を救うことができる②動物愛護に取り組む方々と一緒に、殺処分ゼロを目指す③（教育長）全校に広がる朝の一斉読書や中学生の職場体験活動

など、良い取組みを広げ、鳥取県らしい教育の充実に努めていく。

学童保育、 TPP、防災

藤井 一博 議員



選挙区 東伯郡 会派 自由民主党

問 ①学童保育の更なる充実が必要だ。事業所内学童保育制度が必要ではないか②県内におけるTPP対策は③先の県中部地震を契機に防災対策の見直しを。福祉施設との協力体制は十分であるか。

答 ①せっかくの提案であるし、市町村とも連携の上、事業所内学童保育制度について検討してみた②影響は多岐に及ぶ。現場の声を反映した適切な対応を図る③福祉施設との相互協定や、福祉施設内の備蓄を見直すことなど、施設側との対話を通して検討したい。

会派正式名称

- 自由民主党…鳥取県議会自由民主党
- 民主党…鳥取県議会民主党
- 希望の党…鳥取県議会希望の党
- 公明党…公明党鳥取県議会議員団
- 共産党…日本共産党鳥取県議会議員団

引きこもりの相談体制構築

濱辺 義孝 議員



選挙区 鳥取市 会派 公明党

問 若者世代、現役世代の不就労者等引きこもりの人口は増加している。厚労省では、平成28年度国の生活困窮者等自立支援事業に、ひきこもり支援が盛り込まれた。国の補助事業を使い生活支援センター設置拡充に取り組みべきと考えるが知事に問う。

答 状況をよく見極め、県でも西部での拠点づくりの応援をした。また、中部の皆様は、今、東部のほうに相談に来ているが、当事者の方々のご意見を聞き中部に必要な対策も検討したい。

国の失政と地方の疲弊

木村 和久 議員



選挙区 鳥取市 会派 民主党

問 国の失政が予想できれば、国に財源の多くを頼る県であっても最低限のダメージですり抜け、反転する余力を地方は持つべきだと思いが、お考えはどうか。

答 私も共通の理解を持ってい

る。造林公社のように、失政のツケが地方に回ったケースもあった。農業も、競争力が十分でないままに、TPPということ壁が取り払われようとしている。大企業を支える経済モデルから、地方・農林水産業・中小企業を支える、その先導役を県が果たす。

健康寿命延伸 自然公園活用

横山 隆義 議員



選挙区 東伯郡 会派 希望のぞみ

問 ①健康で充実した生活こそ幸せな人生。健康寿命延伸は県民の幸せ、医療介護負担の減少にもなる。健康・教養・仲間づくりに取り組んではどうか。②三朝東郷湖県立自然公園で伸び伸びと子どもたちが遊べる環境づくりを。

答 ①特定検診受診率アップ、禁煙治療、運動習慣促進や健康経営マイレージ等の取組みを強め、対策を作り、実行していきたい。②さらに利用しやすい公園として、地元の意見も受けとめ、環境改善を進めていきたい。

文化財の保護 活用について

野坂 道明 議員



選挙区 米子市 会派 自由民主党

問 ①米子城跡の追加指定地に計画されている三の丸・深浦・出山について歴史的文化的価値を伺う。②三の丸の提供を求める鳥取大学の要望書について見解を伺う。

答 ①(教育長) 国指定と同等の価値があるとの文化庁見解があり、県教委としても同様な見解である。②市の任意性や自由な意思を阻害せず解決が図られるべき。(教育長) 開発は史跡整備を除いて極力抑制されるべきであり、協議の成り行きを重大な関心を持って見守りたい。

再生可能エネの展開と課題

長谷川 稔 議員



選挙区 倉吉市 会派 無所属

問 ①固定価格買取制度で太陽光は22年度比約9倍、再生エネ全体で20%増の実績だが知事の所感。②バイオマス発電で木材需要の急増が見込まれる中、森林保育、整備のバランスを保持しつつ、どう

木材の活用拡大を図るのか。

答 ①政府に自然エネルギーの総体確保と地域電力の規制緩和を申し入れ。隠岐でのハイブリッド蓄電事業に期待。小水力は30箇所適地調査②木質チップ燃料で木材の搬出支援を継続し38万㎡生産で県産材を活用、山を動かしていく。

真の子育てと再エネの推進

福浜 隆宏 議員



選挙区 鳥取市 会派 無所属

問 ①愛着障がい増加を鑑み乳幼児期に親が子どもを見られる社会実現に向け育児休業給付期間延長を②再エネの地産地消推進に向け知見集約の仕組みづくりと太陽熱温水器・断熱住宅の普及強化を。

答 ①将来世代応援知事同盟で国に要望中。育児取得の環境整備で代替職員を確保しやすい仕組みを検討する②専門家のアドバイスをもらう仕組み、プロセスは必要。太陽熱温水器補助への市町村周知を促進する。省エネ住宅の視点が建築関係者に必要。研修を行う。

